

家畜防疫情報

口蹄疫を疑う症状の早期通報について

平成22年4月に宮崎県で口蹄疫が発生してから2年が経ちます。同年8月の終息宣言後、日本国内では口蹄疫の発生は無いものの、台湾や中国などアジアで口蹄疫の発生が確認されています。

飼養衛生管理基準を遵守するとともに、口蹄疫の早期発見・早期通報のため、下記の症状1～3のうち1つ以上呈した家畜を発見した家畜飼養者又は獣医師は、すぐに最寄りの家畜保健衛生所までご連絡ください。

対象家畜 牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、豚及びいのしし

症状1

1. 39℃以上の発熱
 2. 泡沫性流涎、跛行、起立不能、泌乳量の大幅な低下又は泌乳停止のいずれか
 3. 口腔内、口唇、鼻腔内、鼻部、蹄部、乳頭又は乳房のいずれかに、水泡、びらん、潰瘍又は瘢痕（以下水泡等）
- 以上の症状を呈している場合（鹿においては1及び3の症状を呈している場合）

症状2

同一畜舎（畜房）内で、口腔内等に水泡等を呈している家畜が複数頭いる場合

症状3

単飼では、隣接する畜房において、複数頭の哺乳畜が過去2日以内に死亡した場合
又は

同一畜房内で、哺乳畜の半数以上が過去2日以内に死亡した場合

（不適切な飼養管理、急激な気温の変化、火災、風水害及び非常災害等原因が明らかな場合を除く）

ご質問、
異常の通報
はこちらへ

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439
上田支所	0268-23-1630	松本	0263-47-3223
伊那	0265-72-2782	長野	026-226-0923
県庁園芸畜産課	026-235-7232		

【家畜保健衛生所への届出が必要となる「特定の症状」の例】



肢冠部皮膚のびらん

鼻平面の潰瘍

乳房、乳頭の水疱、びらん、痂皮

台湾・ロシアで口蹄疫が発生中！
侵入防止対策の徹底をお願いします。

【台湾発生概要】

- ・発生日時 : 平成24年2月16日から18日
- ・発生確定日 : 平成24年2月18日
- ・OIE 報告日 : 平成24年3月3日
- ・発生場所 : 台南市塩水区、南投県竹山鎮、台南市塩水区の3農場
- ・発生頭数 :

畜種	飼養頭数	症例数	死亡数	淘汰数	と畜数
豚	3,653	34	0	0	0

・発生状況

定期的口蹄疫アクティブサーベイランス中、3カ所の養豚場で抗体が検出された。調査によると、ウイルス分離及び遺伝子検査は陰性、血清抗体検査は陽性であった。当該農場のすべての豚で臨床症状は無かった。

- ・対応 : 隔離、移動制限、施設等の消毒、ワクチン未接種、治療をしない

【ロシア発生概要】

- ・発生日時 : 平成24年2月26日
- ・発生確定日 : 平成24年3月1日
- ・OIE 報告日 : 平成24年3月6日
- ・発生場所 : ロシア極東地域のプリモルスキー・クライ ウサチェフカ村
 (当該村は中国黒竜省との国境から45km付近)

・発生頭数 :

畜種	飼養頭数	症例数	死亡数	淘汰数	と畜数
牛	240	7	1	10	0
めん山羊	47	22	0	24	0
豚	10	0	0	0	0

- ・対応 : 隔離、施設等の消毒、ワクチン接種を予定